

カリキュラム Curriculum	文学研究科MC		ナンバリング Numbering	
番号 Number	科目種別 / 学科目 Course title	転用科目 Substitute for		種別 Subject type
909	哲学 <Philosophy>	哲学・演習		講義
専攻 Major	担当教員 Instructor(s)		開講期 Semester	開講時間帯 Day and time
哲学	宮原 勇(MIYAHARA Isamu)		後期	木曜：5限
講義題目 Title	ハイデガー 『時間概念の歴史への序説』II			
単位 Credit	2			
備考 Others				
履修条件 注意事項 Requirements for registration	ドイツ語のテキストを使用する。 予習を十分にして授業に望むこと。			
授業の目的 Purpose	ハイデガー哲学の生成の前提となるフッサール現象学に関する知識をハイデガーによる1925年の講義録を精読することで身につける。そしてねヨーロッパ哲学の根本的問題に関する知見を身につける。 The aim of this course is to provide the students with the fundamental knowledge of Husserlian phenomenology which makes the fundamental presumption for the study of Heidegger's theory of Dasein in "Sein und Zeit" and at the same time to provide them with the knowledge about the fundamental problems in the modern European philosophy.			
授業の内容 授業の方法 Content	ハイデガー 『時間概念の歴史への序説』ハイデガー全集第20巻の訳読をする。 事前に担当箇所を当てる。			
教科書 テキスト Textbooks	Martin Heidegger, Gesamtausgabe, Bd.20, Prolegomena zur Geschichte des Zeitbegriffs, Vittorio Klostermann,1979をテキストとする。 授業時に於いて適宜配付する			
参考書 References	宮原勇編 『ハイデガー存在と時間を学ぶ人のために』世界思想社 邦訳は、創文社ハイデッガー全集第20巻。			
受講生の 自宅学習 Preparation and review	予習を十分にして授業に望むこと。			
成績評価の 方法と基準 Evaluation	訳読の評価と出席数により評価する。			
連絡方法 Contact information	miyahara(@)lit.nagoya-u.ac.jp			